



東北大学

平成 24 年 9 月 19 日

報道機関各位

東北大学脳科学センター

## 市民講座「脳・神経の病気の解明はどこまで進んでいるか ：正しい理解と適切な対処のために」を開催いたします。

現在、脳や神経系の難病、あるいは「こころの病」などで苦しんでいる人の数は決して少なくなく、大きな社会問題ともなっております。さらに近年、社会の複雑化に加えて、震災、原発関連の出来事など、人々の精神を痛めつける事象が頻発しており、その中でいろいろな脳・神経系の疾患に苦しんでいる人々には、追い打ちをかけるようなつらい状況が発生しているように思われます。このような状況の中で、これらの疾病について正しく理解し、適切な対処をすることがますます重要になってきております。

東北大学重点戦略支援プログラム「東北大学における包括的な脳科学研究・教育拠点の形成」、および東北大学脳科学センター（正式名称：東北大学包括的脳科学研究・教育センター）は脳科学・神経科学の発展が真に豊かな社会の創生に寄与することを目指して活動しておりますが、来る 2012 年 9 月 23 日（日）、市民講座「脳・神経の病気の解明はどこまで進んでいるか：正しい理解と適切な対処のために」を開催いたします。この市民講座では、東北大学にて最先端研究を精力的に進めている研究者らが、今、どこまでそれらの病気が解明されてきているのか、まだ分からないことは何なのかなど、研究の最前線を一般の方々に分かりやすく説明するとともに、日常生活における対処の具体的事例についても紹介してまいります。

つきましては、皆様からもこの催しを広くご案内いただきますとともに、当日、ご参加の上、紙面、番組等でご紹介いただければ幸いです。

### 記

- 日 時 : 平成 24 年 9 月 23 日（日）13:00～17:00  
場 所 : 仙台市民会館大ホール  
プログラム : 別紙のとおり  
定 員 : 1310 名（事前申込み不要。当日定員に達し次第、締め切り）  
入 場 料 : 無料

東北大学脳科学センター  
責任者： 東北大学脳科学センター長  
重点戦略支援プログラム代表 飯島敏夫  
担当・お問い合わせ： 022-217-5052  
助手 清水 章

# 脳・神経の病気の解明は

# どこまで進んでいるか

— 正しい理解と適切な対処のために —

## 趣旨

現在、脳や神経系の難病、あるいは「こころの病」などで苦しんでいる人の数は決して少なくなく、大きな社会問題ともなっております。さらに近年、社会の複雑化に加えて、震災、原発関連の出来事など、人々の精神を痛めつける事象が頻発しており、その中でいろいろな脳・神経系の疾患に苦しんでいる人々には、追い打ちをかけるようなつらい状況が発生しているように思われます。このような状況の中で、これらの疾病について正しく理解し、適切な対処をすることがますます重要になってきております。

東北大学包括的脳研究・教育推進センターは脳科学・神経科学の発展が真に豊かな社会の創生に寄与することを目指して活動しておりますが、この市民講座では、東北大学にて最先端研究を精力的に進めている研究者らが、今、どこまでそれらの病気が解明されてきているのか、まだ分からないことは何なのかなど、研究の最前線を一般の方々に分かりやすく説明するとともに、日常生活における対処の具体的事例についても紹介してまいります。

## プログラム



13:00～13:10 「公開講座開講のご挨拶」

**飯島敏夫** いじまとしお 東北大学包括的脳科学研究・教育推進センター長  
1952年 群馬県出身。東北大学大学院理学研究科修了。カリフォルニア大学ロサンゼルス校医学部、旧通産省電子技術総合研究所などを経て2001年より東北大学大学院生命科学研究所教授。生命科学研究所長、東北大学副学長、理事(研究担当)など歴任。専門は脳・神経科学。



13:10～13:50 「認知症」

**森悦朗** もりえつろう 東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学分野 教授  
1951年 福井県出身。神戸大学大学院医学研究科修了。兵庫県立姫路循環器病センター神経内科医長、同県立高齢者脳機能研究センター附属病院診療部長・副院長などを経て、2003年より現職。専門は神経内科学、行動神経学、認知症学。



13:50～14:30 「筋萎縮性側索硬化症 (ALS)」

**青木正志** あおきまさし 東北大学大学院医学系研究科 神経内科学分野 教授  
1964年 東京都出身。東北大学大学院医学系研究科修了。米国ハーバード大学マサチューセッツ総合病院神経内科、東北大学医学部附属病院神経内科助手、講師などを経て、2011年より現職。専門はALS、筋ジストロフィーなどの病態解明と治療法の開発。

14:30～14:50 休憩 弦楽演奏



14:50～15:30 「うつ病」

**曾良一郎** そらいちろう 東北大学大学院医学系研究科 精神・神経生物学分野 教授  
1957年 徳島県出身。岡山大学大学院医学研究科修了。米国NIH薬物依存研究所分子遺伝学研究室長、東京都精神研・分子精神医学研究部門長などを経て、2002年より現職。専門は精神医学、精神薬理学。



15:30～16:10 「ストレス関連疾患」

**福土審** ふくとしん 東北大学大学院医学系研究科 行動医学分野 教授  
1958年 秋田県出身。東北大学医学部卒。東北大学医学部附属病院心療内科助手、米国デューク大学医学部研究員、東北大学心療内科助教授などを経て、1999年より現職。2011年から心療内科長を務める。専門は心身医学・行動医学。



16:10～17:00 特別講演 「発達障害」

**加藤進昌** かとうのぶまさ 東京大学名誉教授 昭和大学附属烏山病院 院長  
1947年 愛知県出身。東京大学医学部卒。国立精神・神経センター神経研究所室長、滋賀医科大学教授などを経て、1998年東京大学大学院医学系研究科精神医学分野教授。東京大学附属病院院長など歴任。2007年より昭和大学附属烏山病院院長。専門は神経内分泌学。

※各講演の講演時間には10分程度のQ&Aを含む

2012年 9月23日(日)

入場無料・事前申込不要

定員1310名、当日定員に達し次第締め切り

仙台市民会館 大ホール

開演 13:00 (開場 12:00)

主催：東北大学重点戦略支援プログラム、東北大学包括的脳科学研究・教育推進センター 共催：河北新報社

後援：宮城県医師会、宮城県、仙台市、NHK、東北放送、東日本放送、宮城テレビ、仙台放送

お問い合わせ先：東北大学包括的脳科学研究・教育推進センター Tel：022-217-5052 (担当：清水 章)